

令和7年8月 岡山市教育委員会臨時会（公開） 会議録

1	開催日	令和7年8月12日（火）		
2	開会及び閉会	開 会	14時00分	
		閉 会	14時12分	
3	出席委員	教 育 長	三 宅 泰 司	
		委 員	上 西 芳 樹	
		委 員	片 山 美 香	
		委 員	門 原 眞 佐 子	
		委 員	中 島 俊 子	
4 会議出席者				
	職 名	氏 名	職 名	氏 名
	教育次長	竹 林 靖 哲	教育次長	齋 藤 靖
	次長（教育総務部長兼務）	重 河 啓 子	学校教育部長	竹 中 茂 樹
	生涯学習部長	岡 本 浩 司	参事(教育企画総務課長事務取扱)	山 邊 真 由 美
	教育企画総務課 企画調整担当課長	佐 藤 美 穂	就学課長	劔 持 孝 之
	学校指導課長	政 久 秀 生	教育支援課長	赤 井 敦 史
	教育支援課 多様な学び支援担当課長	千 田 和 彦	教育研究研修センター長	村 尾 剛 介
	生涯学習課長	永 井 正 博	中央図書館長	永 田 朱 美
	文化財課長	竹 内 広 宣	オリエント美術館長	小 藤 亜 希 子
	事務局 （教育企画総務課主任）	難 波 実 佑	事務局 （教育企画総務課主事）	田 中 沙 都
5 議題及び結果				
第22号議案 令和6年度岡山市教育委員会の事務に関する点検・評価報告書 原案可決 について				
6 教育長等の報告				
報告なし				

7 議事の概要

教育長 全委員 教育長 教育企画総務 課企画調整担 当課長	○ ただいまから 8 月岡山市教育委員会臨時会を開会する。 本日、傍聴希望者はいない。 日程第 1、会期について、本日 1 日限りとしてよろしいか。 ○ 〈承認〉 ○ では、会期は本日 1 日限りとする。 日程第 2、第 22 号議案を教育企画総務課から説明願う。 ○ 本日は、令和 6 年度、昨年度の岡山市教育委員会の事務に関する点検・評価報告書についてお諮りする。 この点検・評価報告書は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 26 条により、議会への報告と市民への公表が義務づけられているものであり、第 3 期岡山市教育振興基本計画の 3 年目に当たる令和 6 年度の事務について、点検及び評価をまとめたものとなる。 点検・評価報告書内の 3 ページから 22 ページの内容については、5 月の教育委員会定例会後の協議で説明をさせていただいているため、ここでは詳しい説明は割愛させていただく。 それでは、意見交換会の概要について、26 ページをご覧ください。 3 名の外部評価委員に作成していただいた報告書及び意見交換会当日の主なご発言をそれ以降に掲載させていただいている。 次に、27 ページをご覧ください。 こちらは、外部評価委員のご意見を受け、教育委員会の取組の方向性について、既に取り組んでいるものも含めて、意見交換会でご協議いただいた 2 つの視点で記載をしている。ちなみに 26 ページの主なご意見の (ア) から (ケ) に対応するものとして、27 ページ (ア) から (ケ) で今後の事務局の取組をまとめている。 具体的には、27 ページ、重点事業の柱 1 に関わる子どもの好奇心を引き出し、広げ、やる気につなげる取組の充実について、今後の取組は、(ア) 小 1 プログラムや中 1 ギャップの解消に向けて、引き続き子どもがかがやく学びづくりプロジェクトの仕組みを活用して、校種間の円滑な接続を図ってまいる。 (イ) ICT 活用のさらなる推進に向けて、令和 6 年度から授業支援ソフトとデジタル A I ドリルを全校に導入し、研究協力校には市内全校を対象に授業公開をして、効果的な ICT の活用実際に触れていただいているところである。 (ウ) 日本語教育に向けた取組について、ここでまとめてさせていただいている。 (エ) (オ) (カ) については、社会教育施設における子どもの体験活動の充実に向けた取組について触れて記載させていただいた。 次に、重点事業の柱 2 に関わる子どもの学びを支える教育環境の充実及び人材確保・育成については、(キ) 学びの多様化学校の設置へ向けた検討には至っていないものの、佐渡市への視察等により情報収集を行い、不登校の子どもをどう支援していくかについて検討していくことや、引き続き未然防止及び早期対応等、不登校児童・生徒の多様な学びにつながるよう、これまでの取組の充実を図ることをまとめている。 28 ページの (ク)。こちらは、よりよい人材確保に向けて、教職希望者を対象としたセミナーや大学等への説明会の内容の充実を図ること、教職員研修においては、受講者の実態やニーズの的確な把握に努め、研修の実施内容や実施形態等の改善に生かしていくことについてまとめている。 また、(ケ) は、教職員の働き方改革のより一層の推進、またよりよい人材確保に向けた取組についても記載している。 続いて、その下のその他として、岡山市の子どもは実践力に課題があると考えており、授業改善の視点の一つとして、子ども自ら実践する場面を意図的に
--	--

教育長	設定し、子どもに実感させることや、子どもが仲間と一緒に生活する中で、安心して様々なことを選択したり挑戦したりできるよう、人間関係づくりの重要性について、研修や授業づくりの研究会で指導主事が直接先生方に伝えるなどして、意図的、計画的に子どもの実践力を育む取組を進めていきたいということも記載している。 議決いただいた後は、８月２１日に開催される子ども・文教教育委員会へ報告し、９月初旬には体裁を最終的に整えて、ホームページで市民に公表する予定である。 簡単であるが、説明は以上である。ご審議をよろしくお願いする。				
門原委員	○ ご質問、ご意見等があればお願いします。 昨年度までは文書だけの表記であったが、意見と今後の取組を対応させたいという案が内部で出て、外部の方にも見やすい体裁になったと思う。 何か質問や、もう少し説明が欲しいところがあれば、遠慮なくお願いします。				
教育企画総務課企画調整担当課長 教育長 片山委員	○ ７ページからの教育委員の流れを見ると、７月２６日の新任教頭研修講座について、これが私が西大寺公民館でした講座のことなら、動画ではなくて直接対面で講話をしているので、記載内容が違うと思われる。 ○ 分かりました。すぐに確認します。 ○ 他はよいか。 ○ １４ページについて、私の理解が違うかもしれないが、成果と課題の運動習慣定着化事業のところ。１週間の総運動時間数が６０分未満の児童・生徒の割合については、「昨年度より上昇したものの、全国平均より高い傾向にあり、さらなる取組が必要である」と書いてあるが、数値が上昇したというのは悪くなったということか。				
教育企画総務課企画調整担当課長	○ ここの指標は、１５ページの一番上の運動習慣定着化事業のところ、６０分未満の子どもの割合なので、数字が低いほうがいいが、確かに表現が「上昇」だと、ここだけを見る方にとっては分かりにくいので、少し表現を直す。ここでは数値が低い方がよくて、実際に数値は低くなってきていて目標値には近づいているが十分ではないので、さらなる充実をという意味である。ほかの数値は高いほどいいが、ここでは低いほどいいので、表現を考える。				
教育長	○ 増加ぐらいしかないな。 あと、よろしいか。				
教育企画総務課企画調整担当課長	○ 最後に１つ訂正をお願いします。 目次をご覧ください。 目次の「７．点検・評価を踏まえた今後の方向性」というタイトルが２７ページにあると思うが、実際には２７ページのタイトルは「７．意見交換会での協議を踏まえた今後の取組」となっている。２７ページのタイトルに合わせて目次を変えさせていただきたいと考えている。				
教育長 全委員 教育長	○ あとはよろしいか。 ○ 〈なし〉 ○ では、事務局で指摘のあった箇所を修正するようお願いする。 修正するということで可決をしてよろしいか。				
全委員 教育長	○ 〈承認〉 ○ 以上で本日予定していた議案の審査は全て終了した。 以上をもって令和７年８月教育委員会臨時会を閉会する。				
傍聴の状況					
報 一	<table> <tr> <td>道</td><td>０名</td></tr> <tr> <td>般</td><td>０名</td></tr> </table>	道	０名	般	０名
道	０名				
般	０名				